

仙台ターミナルケアを考える会 第140回「生と死」のセミナー



哲学的テーマのように見えますが、「死生観やスピリチュアルが何チャラ」という難しい話はさておき、延命治療とは、「人工呼吸」と「心臓マッサージ」の事だけですか？ 臨終期に救急車を呼ばないで黙って見守っていたら罪になるんですか？ 自宅で亡くなると警察と医者どちらへの連絡が先ですか？ などなど、日頃の暮らし方の中で対応すべき『看取り方と看取られ方』の実利的な事柄をお話いただきます。

とき 平成29年 7月15日(土)

13:30~15:30

ところ 仙台市医師会館・2階多目的ホール
(地下鉄河原町駅 北出口)

※駐車場はありません、公共交通機関をご利用下さい。

参加費 500円 (当会会員は無料)

「看取り方(かた)と看取られ方(かた)」

看取る人の納得と逝く人の覚悟

講師 山室誠(やまむろまこと)氏

在宅支援診療所爽秋会岡部医院仙台院長(東北大学名誉教授)

主催：仙台ターミナルケアを考える会

事務局：〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4丁目7-2

みやぎいのちと人権リソースセンター2F (但し、毎週水曜日 13:00~16:00)

TEL・FAX 022-293-3275 E-mail: t-care@poem.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://st-care.sakura.ne.jp/>